

キャラクター名  
サラ=クインシー

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン ノイマン		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGNエージェント/剣士
	オプショナル		年齢	23	性別	女
覚醒	無知	衝動	妄想	初期侵食率	33	%
出自	疎まれた子	経験	古強者	邂逅	同行者	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	1	1	0			2	行動値	6
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	6
精神	4	0	0			4	戦闘移動	11
社会	2	0	0			2	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	12	9	射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	5	1	調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
妖刀	白兵	2r+21	4	14		カスタマイズ: エピック、ハイテクノロジー適用済

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
応急手当キット	
ウェポンケース	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
伝承者: 白兵	P	N		
	P	N		
金剛寺 塵 (こんごうじ れき)	P 尊敬	N 劣等感		
二ナ・サークレット	P 庇護	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6    残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
武芸の達人: 白兵	3		常時	至近	自身	自動		
効果: 白兵技能+[Lv*3]、暴走時無効、侵蝕率基本値+4								
生き字引	1	1	メジャー	至近	自身			
効果: 情報収集を意志で判定可、ダイス+[Lv]個								
コンセントレイト: ノイマン	3	2	メジャー					
効果: C値-[Lv](下限値7)								
コンバットシステム: 白兵	3	3	M/R			対決		
効果: 判定ダイス+[Lv+1]個								
リフレックス: ハヌマーン	3	2	リアクション	至近	自身			
効果: C値-[Lv](下限値7)								
切り払い	1	1	リアクション	至近	自身	対決		
効果: 白兵でドッジ可								
超越者の眼力	★							
効果:								
真偽感知	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

不破御雷流八訣刀皆伝  
【人物】  
刹那主義者かつ快楽主義者  
不真面目という訳ではないが、二択を迫られると後のことを考えず楽しそうな方を選びがち  
一方、剣術に関しては真面目で、どんな時でも鍛錬を怠らないが、本人曰く「こういう所に未熟さがにじみ出てる」とかなんとか面倒見が良い一面もあり、支部や任務で出会ったチルドレンに武術の類を教えたりすることもしばしば

彼女が快楽主義かつ刹那主義なのは師の教えからで、曰く「剣士は剣に死ぬことが本望だ。そう思わなければ剣士として大成しない。だから楽に身を浸せ、風流を楽しめ。いつ死んでも後悔しないように」  
なので、彼女も幼少期はもっと違う性格だったが、師と出会い、教えを受ける過程で今のような性格に落ち着いた  
最初は兎も角、今ではすでに演じているという感覚は無いとのこと

【経歴】  
イギリスのとある旧家で生まれるが、後継ぎとして男子を欲していた家族の期待に反し、女子として生まれたため、幼少期は家族から冷遇されて育つ  
義務教育が始まる直前（イギリスの制度上5歳になったばかりくらい）、後に師となる金剛寺 塵（こんごうじ れき）と出会い、その才能を見出される  
直後、家族との交渉を何らかの手段で片づけた師匠に日本に連れていかれることになる（尚出会ってから僅か1週間にも満たない程度）  
その後、日本で教育を受けながら剣の修行に明け暮れ、日本語をマスターする頃には実戦に出るようになっていった  
この時には既にオーヴァードとして覚醒しており、初めての実戦として用意された戦場もUGNイリーガルとして小規模なFHセルの制圧作戦に協力するというもの  
その後、学生と剣士、UGNチルドレンの三足の草鞋を履きながら忙しく過ごし、高校卒業と同時にエージェントとなり、生まれ故郷のイギリスに配属されることに  
その頃には剣士としての教育にもひと段落ついており、曰く「手取り足取り、何かを教える段階はもう終わったから、あとは自分でなんとかしろ。本当にどうしようもなくなったら会いに来い。必要なら助言の一つくらいはくれてやる」